

羅針盤

発行
令和4年11月8日
田彦中学校
キャリア教育部

立冬を迎え、冬の気配が感じられる時期となりました。学校では、慌ただしさから一段落し、落ち着いて学習に取り組む姿が見られるようになりました。11月下旬には後期中間テストがあります。学習内容をしっかり定着させ、余裕をもって進級・進学する準備を進められるよう、支援していききたいと思います。



11月の進路学習

《第1学年》 『思いやりの気持ちを育てよう』

《第2学年》 『将来をデザインしよう(1)』

《第3学年》 『卒業後の進路変更について』

県立高等学校等説明会を実施しました

3年生は11月2日に県立高等学校等学校説明会を実施しました。近隣の15校の県立高等学校、茨城工業高等専門学校から先生方においでいただき、それぞれの高校の特色をお話しいただきました。生徒は前回の私立高等学校説明会同様、真剣な表情で先生方のお話を聴いていました。高校生活で頑張りたいことや、経験できることへの期待も更に高まったようです。今回のお話も、今後の進路決定の参考にしていただければと思います。保護者の皆様にも多数ご参加いただきました。ありがとうございました。

三者面談が始まります

11月14日(月)～18日(金)までの期間で三者面談を実施します。面談の内容は、学校生活やご家庭での様子の情報交換になります。3年生は、私立高等学校の受験校を決定します。受験校確認書を作成しますので、印鑑をご持参ください。短い時間での面談となりますので、事前にご家庭でもよく話し合いをされてから、面談にお越しくださいますようお願いいたします。また、寒くなりますので、温かい服装でご来校ください。



上級学校について

県立高等学校 学力検査を受けるので**受検**といいます。
私立高等学校等 入学試験を受けるので**受験**といいます。

県立高等学校

茨城県教育委員会が管理・運営する高等学校です。

茨城県立高等学校は、県内のどの地域からも受検できます。志願できる高校は1校1課程1学科が原則ですが、農業、工業、商業及び水産に関する学科において2以上の学科がある場合には、順位をつけて同時に2学科まで志願することができます。

私立高等学校

学校法人が設置する学校です。各校が独自の教育目標をもっています。

本校は県立高等学校を第一志望とする生徒が多く、それらの生徒は私立高等学校を併願で受験します。一方、私立高等学校を第一志望とする場合は**単願**で受験することになります。単願で合格した場合、原則として必ずその高校に入学しなければなりません。

高等専門学校

中学校卒業程度を入学資格とする修業年限5年(商船に関する学科のみ5年6か月)の高等教育機関です。卒業後は就職する者が多いですが、大学の編入学試験を受けて、大学の3年次に編入学する者もいます。

県内には、茨城工業高等専門学校があります。

専修学校(専修学校高等課程)

中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、職業もしくは実際生活に必要な能力を育成し、または教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行います。

日立市にある日立工業専修学校は、科学技術学園高等学校と連携しており、高校卒業の資格を取得できます。

那珂湊高等学校募集人員の変更について

那珂湊高等学校では、令和5年度の募集人員が以下の様に変更となることが発表されました。

1 募集人員について

普通科 40名(1クラス) ※変更無し
商業に関する学科 80名(2クラス) ※120名より変更
〔起業ビジネス科〕
〔情報ビジネス科〕 くり募集

※2学年以降の会計ビジネス科を廃止します。

2 特色選抜について

普通科 募集人員の10% 4名
商業に関する学科 募集人員の10% 8名
(商業に関する学科の募集人員減により変更)

詳細につきましては、茨城県教育委員会Webページを参照ください。

